

第22回平和の森公園 清掃ボランティア活動

7月24日（日）早朝7時から、好天のなか恒例の平和の森公園の清掃を行いました。

この平和の森公園では、毎年、長岡市主催の平和祈願祭や平和の森コンサート実行委員会のコンサートが開かれ、また2011年には大林宣彦監督の映画「長岡花火物語 この空の花」の撮影も行われました。

この「平和の森公園の清掃」は、今年で22回目を迎えます（公園が完成した翌年の平成9年から）。途中2回ほど雨天のため中止となりましたが、毎年、長岡身障連が中心となり、平和の森コンサート実行委員会の皆様や市民ボランティアの方々と一緒に続けてきています。

今年も、身障連加盟の肢体障害者協会、視覚障害者福祉協会、ろうあ者福祉協会の皆様及び平和の森公園コンサート実行委員会の皆様、一般市民ボランティアの方々と協力し、公園をきれいにして、無事に各イベントが開催されました。

また、長岡市都市施設整備課の職員の皆様からも休日返上でご協力いただきました。

参加いただいた皆様に感謝申し上げます。



平和の森作業風景



平和像周辺の作業風景



ドリンク休憩



長岡身障連かわら版

【発行人】

長岡市身体障害者団体連合
会長：藤田芳雄
令和4年夏秋号



今年の 平和の森公園コンサート



ひなたのステージ



表町小学校の皆さん

終了後平和像の前で全員集合！

第55回新潟県福祉大会・ 地域団体研修会・会員総会

去る7月12日（火）新潟ふれ愛プラザにおいて新潟県身体障害者福祉大会が開催され、長岡市ろうあ者福祉協会の鈴木昭夫・美千代さんご夫妻と原沢桂一・富美子さんご夫妻が30年表彰を受けられました。



おめでとうございます。

終了後、「令和4年度地域団体研修会・会員総会」が開催されました。

研修会では、東京2020パラリンピック競技大会陸上男子マラソン（上肢障害T46）銅メダリストの永田務氏より「あきらめない生き方」をテーマに講演が行われました。

昨年開催された東京2020パラリンピックでは見事3位に入賞。持ち前の粘り強い走り



で掴み取った銅メダル。

しかし、そこに至るまでには様々な葛藤や時には投げ出した

たいと思うこともありました。

それでも、走ることを諦めずここまでやってこられたのは、自分自身を信じ、自分の可能性を信じる気持ちでした。

「自分の意思を貫く生き方」それこそが、あきらめない生き方であると語る永田氏の講演に、多くの参加者が真剣に耳を傾けていました。

講演の途中、実際に銅メダルを触らせてもらった参加者からは「メダルを触らせてもらえて感激しました！」「思っていたよりもメダルの重さを感じました！」等、歓喜の声が多く聞かれました。

そして、講演後、参加者からは大きな拍手が送られました。

続く会員総会では、代議員会において審議、決定した令和3年度決算並びに令和4年度収支予算等について報告がなされ、懸案事項等について活発な意見交換が行われ有意義な会となりました。

長岡市障害者相談員研修会

7月26日（火）に「障害者相談員研修会」が、トモシアにおいて開催されました。

これは、数年前に新潟県主催の研修会が廃止されていましたが、相談員の研修の機会が必要であることから、昨年の長岡市との意見交換会に要望したところ、開催されることになったものです。

主催は長岡市（担当は福祉課障害者基幹相談支援センター）ですが、長岡市身障連と長岡市手をつなぐ育成会も共催で開催されました。

最初に福祉課福祉窓口係の赤松広隆係長から、長岡市の相談窓口での相談事例をもとに行政を中心とした関係機関の相談窓口について講義を受けました。

続いて、医療法人崇徳会の越路ハイム地域生活支援センター五十嵐裕美相談支援専門員から、委託・指定特定相談支援事業所（障害者支援センター）の業務内容とどんな事例の時に支援センターにつながるのか、また、実際につながった事例などを紹介いただきました。

どちらの講義も、実態に即したお話であり、終了後の質疑応答も活発に行われ、非常に有意義な研修会となりました。

講師の皆様及び開催にご尽力いただいた方々に感謝申し上げます。

また、出席された相談員の皆様お疲れ様でした。今回学んだことを今後の相談業務に生かしていただき、さらに質の高い相談対応に期待したいと思います。



中越ブロックのつどい&ポッチャ交流会 長岡市ろうあ者福祉協会

6月5日(日)トモシアにおいて「中越ブロックのつどい&ポッチャ交流会」を29人の参加で開催しました。

午前中に中越ブロックのつどいを開催し、午後からポッチャ交流会を行いました。

参加者の感想を紹介します。

(事務局 佐藤俊夫)

優勝 Dチーム 南雲貴文

今回が初めてのポッチャの体験でした。

投げてみると普通のボールの転がり方と違ったので、アンダーで投げるかオーバーで投げる

か、強く投げた方が良いか弱い方が良いか、最初は迷いましたが、次第に慣れてコントロールできるようになりました。



白い“目標玉”の一番近くに投げた方が勝ちであること、また年齢に関係なく楽しめるスポーツであることなど、たくさんのことを知ることができて、とても良い経験になりました。

準優勝 Fチーム 瀧澤忠文

手話サークル虹で何回かポッチャを経験したことがありましたが、久しぶりに皆さんと一緒にポッチャを楽しむことができて良かったです。

第30回ミュージックふれあい 交流会記念大会に参加して

長岡視覚障害者福祉協会 五十嵐政男

10月4日(火)3年ぶりにミュージックふれあい交流会が開催されました。

今回は、過去に優勝・準優勝・三位になった方が出場するグランドチャンピオン大会で第30回の記念大会でした。

長岡市身障連からは、藤田会長一人が出演者としてエントリーされ、応援を兼ねて総勢15人で参加しました。

朝10時に朝日生命ビル前を出発、途中の黒埼SAでゆっくりと昼食を食べ、会場の新潟ふれあいプラザには12時30分に到着です。

午後1時30分から開会式が始まり、出演者は全部で11人、参加人数は100人ほどでした。

11番までの出場者が、過去に授賞したご自慢の歌を熱唱されました。

どなたも上手で、審査員が順位に悩まされるほどすばらしかったと思います。中でも藤田さ

んのサクソ演奏が一番印象に残りました。

審査結果は、グランドチャンピオン賞に南魚沼市の内藤チエ子さん(四万十川)、パフォーマンス賞に藤田会長(サクソ演奏)、コスチューム賞に、南魚沼市の貝瀬文枝さん(母恋鴉)がそれぞれ受賞されました。

また、審査結果が出るまでの間、プロ歌手がメロディで6曲ほど歌い、やはりプロはさすがと思いました。

今回、コロナ禍のなかでも大勢が参加でき、朝からバス旅行の気分で楽しい1日となりました。車中では会話が弾み、仲間と一緒に行動することは元気をもったり与えたりする機会となります。また、会場では市外の方にも会えて嬉しく思いました。

早くコロナ禍が収束して、以前の様に仲間と一緒に行動したり、会話をしたり、ときには飲食も楽しみたいものです。



藤田会長パフォーマンス賞

肢体障害者協会 寺泊日帰り旅行に参加して

9月24日(土)に長岡市肢体障害者協会主催の日帰り旅行に参加しました。

コロナ禍により、中止に次ぐ中止で3年ぶりの開催となりました。

今年は例年より参加者が少なく、またコロナ

久しぶりのカラオケ



の影響を考慮して、観光はなし、ホテル飛鳥で懇親会のみが行われました。



楽しかった懇親会

それでも、ゆっくりと温泉につかり、今までできなかったカラオケや仲間とのおしゃべりなど、ひとときの団欒を楽しめた良い会だったと思います。

次の行事の忘年会も楽しみです。

(渡辺真矢)

楽しかったモニタリング！ 越後丘陵公園オータムフェスティバル

10月12日（水）午後から国営越後丘陵公園の主催で「オータムフェスティバル」のモニタリングを行いました。

去年は肢体障害と視覚障害の方が対象でしたが、今回は聴覚障害者を中心にとのことで、ろうあ者福祉協会から6人参加しました。

薄曇りのお天気でちょうど良い気温、モニタリングにうってつけの日となり、国営越後丘陵公園（細井和生調査設計課長）と公園管理センター職員の説明を聞きながら、ハッピーハロウィン

（ハロウィン用にデコレーションされた会場）、香りのバラまつり・秋（香りの違うグループゾーンで花と香りを楽しむ会場）、コスモスまつり（数種のコスモ

スの群生を鑑賞できる広場）、噴水広場、ローズカフェや売店など、楽しみながらモニタリングをしました。

モニタリングは、聴覚障害者のバリアフリー目線で確認し、カフェでの注文の方法に問題があったこと、災害時等の避難周知での注意点、展望台のバスの時刻表の分かりやすい周知方法などの意見をお伝えしました。

最後にローズカフェで休憩しながら「このようなイベントに声がけしていただきありがたかった。とても楽しかったし、障害者の声を取り上げて今後の運営に生かしていただきたい」と感想を述べました。

職員の皆さんありがとうございました。

職員の方々と一緒に



トモシア避難訓練・防犯安全講座

10月6日（木）午後から、トモシアにおいて「令和4年度社会福祉センタートモシア消防避難訓練・防犯安全講座」が開催されました。

例年、トモシアの主催で開催され、身障連が施設利用者の立場で参加している行事です。

講演の様子



前半の講座は講師の中村嘉紀氏（新潟県防犯アドバイザー）から「安心安全地域の絆」と題して、振り込め詐欺と特殊詐欺がどのようなものか具体的にお話しをいただきました。



トランペットを演奏

今年は、既に昨年1年間の被害金額に達していて、件数も届け出

の倍はあるとのことでした。

お話の後、講師は新潟県警で30年も音楽隊におられ、トランペットで童謡を奏でたり、みんな「花は咲く」を歌ったりと、楽しく、分かりやすく、防犯を学びました。

後半は、避難訓練です。緊急放送後、職員の誘導により、1階フロアに全員無事に避難できました。今年から1次避難ではエレベータを使用しないことになりました。



1階に避難

終了後、長岡消防署職員から、みんなが避難したことを確認すること、安全に避難することが大切とのお話がありました。

身障連からの参加は、肢体障害者協会、ろうあ者福祉協会、視覚障害者福祉協会、栃尾身体障害者福祉協会など、合計26人でした。

（土田記）

私のホット・ほっとニュース

タンデムで国営公園までサイクリング！

藤田芳雄（視覚障害）

10月13日、爽やかな秋の風を受けて喜多町にある自宅から国営越後丘陵公園まで、タンデムでサイクリングを楽しみました。

タンデムは二人乗り自転車のこと、新潟県では多くの県民や障害者の声を受けて、2014年3月に解禁されました。

私は視力がありませんから、前乗り（パイロット）の田中君の運転で、後ろ乗り（ストーカー）です。



見えていた頃の風景を思い出しながら、爽やかな秋の風を受け、国営公園まで高低差123メートル、10キロの道のりを往復しました。

国営公園では満開のコスモスが出迎えてくれ、秋を満喫したひとときでした。

設立50周年記念事業 障害者川柳 その7

聴覚障害者との心のこもった コミュニケーションのために

本連合会では昨年、設立50周年事業のひとつとして、全国から「障害者川柳」を募集しました。

このコーナーでは寄せられた1,400句の応募作品の中からピックアップして、毎号解説を添えてご紹介します。

障害者の日々の暮らしや思い、言いたいことなどが、5・7・5の短い言葉で、笑いとペースの中から見えてきます。

解説 室井 泉柳

建物と心のバリアにけつまずき

千葉県 男 視覚障害

【解説】 この句はバリアフリーの現状をよく表した句ですね。

障害者にとってのバリアは三つあり、ここで言う「建物」は物理的バリア、「心」は文字どおり心の内面や差別をいいます。そしてもうひとつは、法律や社会制度、就労などの「制度的バリア」の三つです。

手話上手い ですねと手話で 褒められる

愛知県 男

【解説】 手話もここまで行けば大したものです。自然な形でコミュニケーションがとれている様子が伺え、素敵な句ですね。



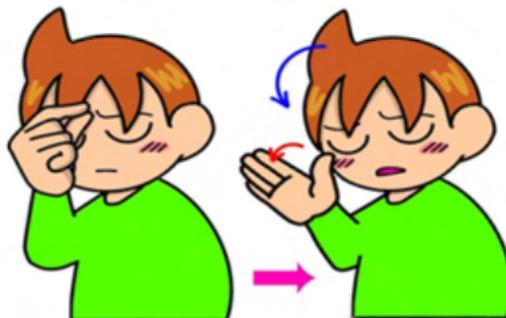
ああ痛い 電信柱と けんかした

神奈川県 男 視野障害

【解説】 一口に視覚障害といっても、全盲から弱視まで、その形は人様々です。この方は視野狭窄と言って、視野の中に見える部分と見えな部分があり、普通に歩いているように見えても、視野に入らないとつまづいたりぶつかったり…その時の痛さはまさに倍増ですよ。



⑦ すみません



ごめんなさい・すみません
申し訳ありません

【申し訳ありません】

・眉間を右手の親指と人差し指でつまみ、頭を下げながら右手を開きます。

【編集後記】

あんなに暑かった夏があつという間すっかり秋の気候になりました。今号は、夏号と秋号の合併号となっております。お詫び申し上げます。

皆さんが楽しみにしていた「納涼まつり」がコロナ禍で中止となり、残念な声をたくさん頂戴しました。

事務局でも準備万端でしたので、出演者の方々や飲食業者、福祉バスのキャンセルの連絡など、てんやわんやでした。

次の行事は新年1月の「新年合同交流会」です（6ページ参照）。夫婦漫才のつまようじさんをお迎えして、新年初笑いを楽しんでいただきたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

今冬は新型コロナとインフルエンザの同時流行も心配されています。健康に気をつけていただき、元気で過ごしてください。（K・T）



【事務局連絡先】

※ 投稿及び連絡は下記メールにお願いします。

メール：nagaokasinsyou@yahoo.co.jp
QRコードからもOK!



ホームページ：

<http://shinsyoren.web.fc2.com/>
QRコードからもOK!



第35回 身体障害者団体連合会

新年合同交流会

新たな1年を迎えるにあたり、是非ご参加ください

日時

令和5年1月22日(日) 13:30～15:00

会場

長岡市社会福祉センター
トモシア
多目的ホール

会費

¥3,000

- ※ 入館時に1階入口の検温器で検温をお願いします。
- ※ 会食時以外はマスクの着用をお願いします！

肢体障害者協会の該当者を対象に
福祉バスを運行します！

内容

- ・アトラクション 新年初笑い「夫婦漫才 つまようじ」
- ・福引(豪華? 賞品をプレゼント)

お申し込みは、各所属協会へお願いします。
令和4年12月23日(金)まで

主 催 : 長岡市身体障害者団体連合会

事務局 090-2306-6305